

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第7期） 策定のためのアンケート調査

調査についてお願い

皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聞きし、平成 29 年度に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 7 期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、市内で活動する介護支援専門員（ケアマネジャー）の皆様全員にお願いさせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成 28 年 10 月 府中市

《記入にあたってのお願い》

1. 調査基準日は、平成 28 年 10 月 1 日とします。（期日の指定のあるものを除く）
2. 回答にあたっては、該当するものの番号を で囲むもの、具体的に記入いただくものがありますので、質問文に従ってご回答ください。
3. ご記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れ、

月 日 () までに

 郵便ポストに投函してください。
4. 調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

本調査について、ご不明な点・ご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

調査についてのお問い合わせ先

府中市福祉保健部高齢者支援課 係
☎ 042 - 335 - (直通)

【最初に、あなたのことについておたずねします】

問1 あなたが所属している事業所の所在地はどこですか。日常生活圏域の地区名でお答えください。（1つに ）

1. 第1地区	多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台1～3丁目、若松町、浅間町、緑町
2. 第2地区	白糸台4～6丁目、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
3. 第3地区	天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
4. 第4地区	宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、宮西町、片町
5. 第5地区	日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町1～2丁目、本宿町3～4丁目、西府町3～4丁目、東芝町
6. 第6地区	美好町3丁目、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町1～2丁目、西府町1～2、5丁目

問2 あなたの性別をお答えください。（1つに ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問3 あなたの年齢をお答えください。（1つに ）

1. 20代	3. 40代	5. 60代
2. 30代	4. 50代	6. 70歳以上

問4 あなたの介護支援専門員（ケアマネジャー、以下「ケアマネジャー」）としての基礎資格は次のうちどれですか。（いくつでも ）

1. 医師	6. 理学療法士	11. 介護福祉士
2. 歯科医師	7. 作業療法士	12. 精神保健福祉士
3. 薬剤師	8. 歯科衛生士	13. 社会福祉主事
4. 保健師	9. 栄養士、管理栄養士	14. ホームヘルパー
5. 看護師、准看護師	10. 社会福祉士	15. その他（具体的に： ）

問5 あなたは、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。転職などを行っている場合は、前職なども含めた合計期間で答えてください。（1つに ）（平成28年10月1日時点）

1. 6か月未満	4. 2年以上3年未満	7. 7年以上10年未満
2. 6か月以上1年未満	5. 3年以上5年未満	8. 10年以上
3. 1年以上2年未満	6. 5年以上7年未満	

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問6 あなたは、ケアマネジャーとして転職したことがありますか。（1つに ）

1. ある	2. ない
-------	-------

問7 あなたは、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在籍している期間はどのくらいですか。（1つに ）（平成28年10月1日時点）

1. 6か月未満	4. 2年以上3年未満	7. 7年以上
2. 6か月以上1年未満	5. 3年以上	8. 10年以上
3. 1年以上2年未満	6. 5年以上	

問8 あなたの事業所にはケアマネジャーが何人いますか。あなたご自身も含めて年代別・居住地別にご記入ください。（平成28年10月1日時点）

		20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
居住地	府中市内	人	人	人	人	人	人	人
	府中市外	人	人	人	人	人	人	人

【ケアマネジャー業務の担当状況についておたずねします】

問9 あなたの勤務形態をお答えください。（1つに ）

1. 常勤・専従（問10へ進む）	3. 非常勤・専従（問10へ進む）
2. 常勤・兼務	4. 非常勤・兼務

（問9で「2」又は「4」と答えた方におたずねします）

問9-1 どのような業務を兼務していますか。（いくつでも ）

1. 管理・事務	4. 相談業務
2. 医療系サービス	5. その他
3. 介護サービス	（具体的に： ）

問10 あなたが担当している利用者数などについてご記入ください。担当している利用者や件数がない場合には「0」と記入してください。

ア. 担当利用者数（一時的入院中などを含め、継続的に関わっている利用者数を記入してください）（平成28年9月末時点）	人
イ. 居宅サービス計画新規作成件数（平成28年9月中の該当件数）	件
ウ. 居宅サービス計画変更件数（平成28年9月中の該当件数）	件

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 10-1 問 10 の「ア. 担当利用者数」について、日常生活圏域別及び要介護度別の人数を記入してください。担当している利用者数がない場合には「0」と記入してください。（日常生活圏域については問 1 を参照）

【日常生活圏域別】

第1地区	要支援	人	要介護	人
第2地区	要支援	人	要介護	人
第3地区	要支援	人	要介護	人
第4地区	要支援	人	要介護	人
第5地区	要支援	人	要介護	人
第6地区	要支援	人	要介護	人
市 外	要支援	人	要介護	人

【要介護度別】

	市 内	市 外
要支援1	人	人
要支援2	人	人
要介護1	人	人
要介護2	人	人
要介護3	人	人
要介護4	人	人
要介護5	人	人
合 計	人	人

【担当地域におけるサービスの状況についておたずねします】

問 11 担当している地域で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービス、また、ケアプランに組み入れにくいサービスはありますか。下記の介護保険居宅サービスから3つずつ選んで番号を記入して下さい。

(1) 量的に不足しているサービス

--	--	--

(2) ケアプランに組み入れにくいサービス

--	--	--

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

1. 訪問介護	13. 住宅改修費の支給
2. 訪問看護	14. 介護老人福祉施設
3. 訪問リハビリテーション	15. 介護老人保健施設
4. 訪問入浴介護	16. 夜間対応型訪問介護
5. 居宅療養管理指導	17. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
6. 通所介護	18. 小規模多機能型居宅介護
7. 通所リハビリテーション	19. 看護小規模多機能型居宅介護
8. 短期入所生活介護	20. 地域密着型通所介護
9. 短期入所療養介護	21. 認知症対応型通所介護
10. 特定施設入居者生活介護	22. 認知症対応型共同生活介護
11. 福祉用具の貸与	23. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
12. 特定福祉用具購入	24. 特にない

問 12 担当している地域で、インフォーマル（制度化されていない）サポートを含めて在宅生活を支えるために今後充実が必要と感じる支援（サポート）はありますか。

（いくつでも）

1. 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	8. 医療対応のある通所支援
2. 相談・話し相手の訪問支援	9. 子どもと交流する通所支援
3. 夜間のホームヘルプ支援	10. 緊急時の短期入所支援
4. 夜間の訪問看護支援	11. 家族が休むための短期入所支援
5. 入浴のみの短時間の通所支援	12. 独居宅への泊まり込み支援
6. 食事のみの短時間の通所支援	13. 小規模多機能型サービス拠点
7. リハビリのみの短時間の通所支援	14. その他（具体的に：_____）
	15. 特にない

問 13 担当している地域で、今後充実が必要と感じる生活支援は次のどれですか。

（いくつでも）

1. 電球交換や雨戸の開閉等の軽微な家事援助	7. 日用品の買い物支援
2. 家族介護者の支援	8. 移動販売・食材配達
3. ふれあいいきいきサロン ¹	9. 資産管理など権利擁護
4. コミュニティカフェ ²	10. その他
5. 見守りを兼ねた配食サービス	（具体的に：_____）
6. 通院介助	11. 特にない

1: 地域にある多世代交流の場です。地域住民ができる範囲で主体的に関わり、そこでの交流が地域での支えあいにつながることを目指しています。

2: 地域における居場所、たまり場の総称で地域の人々によるネットワークの形成を目的としています。

問 14 あなたは、**介護保険サービス以外のサービスやサポート**をケアプランに加えたことがありますか。（いくつでも ）

- | |
|--|
| 1. 市の高齢者保健福祉サービスを加えたことがある（ 問 14-1 へ進む ） |
| 2. 市の高齢者保健福祉サービス以外の支援を加えたことがある（ 問 14-2 へ進む ） |
| 3. どちらもない（ 問 15 へ進む ） |

（問 14 で「1」とお答えの方におたずねします）

問 14-1 ケアプランに加えた高齢者保健福祉サービスはどれですか。（いくつでも ）

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 訪問食事サービス | 7. 車いす福祉タクシー |
| 2. 自立支援ショートステイ | 8. 寝具乾燥サービス |
| 3. 高齢者医療ショートステイ | 9. 訪問理髪サービス |
| 4. 日常生活用具給付とレンタル | 10. その他 |
| 5. はいかい高齢者探索サービス | （具体的に： ） |
| 6. 日常生活用品（おむつ）の助成 | 11. 特にない |

[問 15 へお進みください]

（問 14 で「2」とお答えの方におたずねします）

問 14-2 ケアプランに加えた**インフォーマルサポート**はどのような内容のものですか。（いくつでも ）

- | |
|------------------------------|
| 1. 利用者の支給限度額を超えて提供する訪問介護等 |
| 2. 訪問介護での外出時の乗降介助、散歩などの付き添い |
| 3. 病院、買物等への付き添い |
| 4. 話し相手、見守り |
| 5. 夜間や日中、利用者の要望に応じた随時対応の支援 |
| 6. 草むしり、犬の散歩等介護保険で利用できない支援 |
| 7. 大掃除、家屋の修繕、園芸、家具の移動などの生活支援 |
| 8. 配食、共食、季節の調理・食事の付き添い、支援 |
| 9. 移送、墓参り等の付添いなど |
| 10. 旅行のアテンド |
| 11. 権利擁護、成年後見制度 |
| 12. 趣味・娯楽・文化活動支援 |
| 13. その他（ ） |

[問 15 へお進みください]

問 15 今後一層の充実が必要と思う高齢者保健福祉サービスは次のどれですか。（いくつでも）

1. 訪問食事サービス	7. 車いす福祉タクシー
2. 自立支援ショートステイ	8. 寝具乾燥サービス
3. 高齢者医療ショートステイ	9. 訪問理髪サービス
4. 日常生活用具給付とレンタル	10. その他
5. はいかい高齢者探索サービス	(具体的に:)
6. 日常生活用品(おむつ)の助成	11. 特にない

【サービス提供事業所等との関わりについておたずねします】

問 16 あなたが、ふだん作成しているケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業者がいくつくらいありますか。自事業者も含めて、サービスごとに事業所数をお答えください。

1. 訪問介護	か所	11. 福祉用具貸与	か所
2. 訪問看護	か所	12. 夜間対応型訪問介護	か所
3. 訪問リハビリテーション	か所	13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	か所
4. 訪問入浴介護	か所	14. 小規模多機能型居宅介護	か所
5. 居宅療養管理指導	か所	15. 地域密着型通所介護	か所
6. 通所介護	か所	16. 認知症対応型通所介護	か所
7. 通所リハビリテーション	か所	17. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	か所
8. 短期入所生活介護	か所	18. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	か所
9. 短期入所療養介護	か所	19. その他	か所
10. 特定施設入居者生活介護	か所	(具体的に:)	

問 17 サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。（いくつでも）

1. サービス提供事業所のパンフレット等の収集
2. サービス提供事業所のホームページを閲覧
3. 地域単位の事業者情報誌等を閲覧
4. 都の介護サービス情報のホームページを閲覧
5. 「WAMネット」の事業者情報を閲覧
6. 同一地区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加
7. ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業者に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整
8. サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業者との連絡をとる機会はない
9. その他(具体的に:)

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 18 ケアプランの作成にあたって、医療機関等からの情報収集などを行っていますか。
（いくつでも）

- | |
|---|
| 1. 主治医の意見書を入手 |
| 2. 意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集 |
| 3. 意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集 |
| 4. 入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集 |
| 5. その他（具体的に： _____） |
| 6. 特に行っていない |

【サービス担当者会議についておたずねします】

問 19 サービス担当者会議への参加状況（電話、FAX、メール含む）についてお答えください。（ア～セそれぞれ1つに）（平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

	参加して いる	必要に 応じて 参加 している	あまり ない が 参加 している	参加して いない	呼んだ ことが ない
記入例）主治医	①	2	3	4	5
ア.利用者	1	2	3	4	5
イ.家族	1	2	3	4	5
ウ.主治医	1	2	3	4	5
エ.歯科医師	1	2	3	4	5
オ.薬剤師	1	2	3	4	5
カ.サービス事業者	1	2	3	4	5
キ.福祉用具専門相談員	1	2	3	4	5
ク.主治医以外の医療機関関係者（医師、 看護師、医療ソーシャルワーカー等）	1	2	3	4	5
ケ.地域包括支援センター職員	1	2	3	4	5
コ.民生委員	1	2	3	4	5
サ.市の高齢者支援課職員	1	2	3	4	5
シ.市の障害者福祉課職員	1	2	3	4	5
ス.市の生活援護課職員	1	2	3	4	5
セ.その他（具体的に： _____）	1	2	3	4	5

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 20 サービス担当者会議の開催にあたって、困難と覚えることは何ですか。（いくつでも）

1. 自分の日程調整	6. 会場の確保
2. サービス事業者との日程調整	7. 資料づくり
3. 利用者の出席	8. 会議の進め方
4. 家族の出席	9. その他
5. 主治医の出席	(具体的に:)

問 21 主治医、利用者や家族等がサービス担当者会議に参加しない場合、その理由は何だとお考えですか。（ア～キそれぞれ1つに）

	サービス事業者	主治医	利用者	家族
記入例) 時間等が合わない	1	②	3	4
ア. 日にちや曜日が合わない	1	2	3	4
イ. 時間等が合わない	1	2	3	4
ウ. 連絡がつかない	1	2	3	4
エ. サービス担当者会議の意義や役割を理解してくれない	1	2	3	4
オ. 自分との信頼関係が確立されていない	1	2	3	4
カ. 自分が出席を呼びかけていない	1	2	3	4
キ. その他(具体的に:)	1	2	3	4

【地域包括支援センターの役割についておたずねします】

問 22 市内の地域包括支援センターは、その役割を果たしていると思いますか。次の各項目についてお答えください。（ア～コそれぞれ1つに）

	思う し十分 う果た ている とた	果 た思 う	ま あま あ	い えな い	ど ちら とも	い は思 えな い	あ まり 果 たし てい る	な い	果 たし てい る と思 わ ない
記入例) 地域の総合相談窓口としての役割	1	②	3	4	5				
ア. 地域の総合相談窓口としての役割	1	2	3	4	5				
イ. 実態把握などによる要援護高齢者の早期発見と対応の役割	1	2	3	4	5				
ウ. 支援困難事例への個別指導・相談の役割	1	2	3	4	5				
エ. かかりつけ医（主治医）との連携の役割	1	2	3	4	5				
オ. 高齢者虐待防止・権利擁護の役割	1	2	3	4	5				
カ. 介護予防プランを作成する役割	1	2	3	4	5				
キ. 介護予防講座や教室を開催する役割	1	2	3	4	5				
ク. ケアマネジャーに対する日常的な個別指導・相談の役割	1	2	3	4	5				
ケ. 地域におけるケアマネジャーのネットワークづくりの役割	1	2	3	4	5				
コ. 多職種協働・連携による包括的・継続的ケアマネジメント支援の役割	1	2	3	4	5				

【サービス利用者の在宅医療の状況についておたずねします】

問 23 あなたがサービスを提供している利用者の中に、往診 が必要と思われる方はいますか。（1つに ）（患者さんの求めに応じて急変時に行う診療）

1. いる ()人	2. いない
------------	--------

問 24 あなたがサービスを提供している利用者の中に、訪問診療 が必要と思われる方はいますか。（1つに ）（通院の困難な患者さん宅に定期的に訪問して行う診療）

1. いる ()人	2. いない (問 26 へ進む)
------------	---------------------

(問 23 及び問 24 とも「1. いる」とお答えの方におたずねします)

問 25 あなたは、医療処置を必要としている方に往診や訪問診療が十分行われていると思いますか。（往診と訪問診療に分けてそれぞれ1つに ）

往診(1つに)	訪問診療(1つに)
1. 十分行われている 2. ある程度行われている 3. あまり行われていない 4. 全く行われていない	1. 十分行われている 2. ある程度行われている 3. あまり行われていない 4. 全く行われていない

(問 25 で1つでも「3」又は「4」とお答えの方におたずねします)

問 25-1 その理由は何ですか。具体的にお書きください。

----- -----

問 26 あなたがサービスを提供している利用者の中に、訪問看護や訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要と思われる方はいますか。（ア～ウそれぞれ1つに ）

ア. 訪問看護が必要と思われる方	1. いる ()人	2. いない
イ. 訪問歯科診療が必要と思われる方	1. いる ()人	2. いない
ウ. 訪問服薬管理指導が必要と思われる方	1. いる ()人	2. いない

問 27 あなたは、専門職の立場からみて、市内で在宅療養している高齢者の急変時に医療機関へのスムーズな移行が行われているとお考えですか。（1つに ）

1. 行われていると思う	3. あまり行われていないと思う
2. ある程度行われていると思う	4. 全く行われていないと思う

問 28 あなたは、専門職の立場からみて、高齢者の在宅療養を進めていく上で不足している機能は何だとお考えですか。（あてはまるものすべてに ）

1. 訪問診療や往診をしてくれる診療所
2. 訪問看護（訪問看護ステーション）
3. 訪問・通所リハビリテーションなどリハビリテーション施設
4. 介護老人福祉施設や介護老人保健施設などの介護保険施設
5. 一人ひとりの状況に応じて関係者が連携して対応するチームケア
6. 在宅療養をしている方の状況変化時に受け入れ可能な入院施設
7. その他（具体的に： _____）

【認知症患者のサービス利用についておたずねします】

問 29 あなたが担当している利用者の中で、認知症の方は何人いらっしゃいますか。（あてはまるものすべてに をつけるとともに人数を記入してください）

1. 認知症専門医による鑑別診断：（ _____ ）人
2. かかりつけ医等による診断：（ _____ ）人
3. 認知症の診断を受けていないが、認定調査で認知症と思われる人：（ _____ ）人
4. 認知症の利用者はいない

問 30 認知症の利用者の状況で、実際にあるのは次のどれですか。またそのうち、最も大変だったことはどれですか。（いくつでも 、最も大変だったことに ）

1. 本人や家族が医療機関を受診しない
2. 本人の意思の確認が取れない
3. 家族が認知症であることを認めない
4. 薬の飲み間違いがあつて、服薬管理ができない
5. 認知症の症状が急変して緊急対応が必要になる
6. 認知症の症状等のため適切なサービスの提供ができない、拒否される
7. 消費者被害に遭遇している
8. 虐待を受けている
9. 本人や家族間で介護の方針が食い違う
10. 身体疾患があり医療的な管理が難しい
11. その他（具体的に： _____）

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 31 あなたは、通常医療機関やかかりつけ医とどのような方法で情報を交換していますか。（いくつでも）

1. 電話	4. 診察への同行	7. 直接訪問
2. FAX	5. 訪問診療への同席	8. その他
3. メール	6. サービス担当者会議	(具体的に:)

問 32 あなたは認知症患者の支援にあたって、かかりつけ医との連携はとれていると思いますか。（1つに）

1. とれている	3. あまりとれていない
2. まあまあとれている	4. とれていない

問 33 これから認知症患者の支援にあたり必要になると思うのは、次のどれですか。（3つまでに）

1. 認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れが示されること
2. 認知症の人を支援する社会資源(施設、サービス)がより増えていくこと
3. 認知症の早期診断を担う医療機関が増えていくこと
4. 地域で、認知症サポーターの活動の輪が広がること
5. かかりつけ医やケアマネジャーの認知症に対する理解と対応力が向上すること
6. 地域包括支援センターにおける認知症の地域支援が充実していくこと
7. 地域ケア会議など専門的な支援体制が充実すること
8. 認知症初期集中支援チームなどがつくられ早期からアセスメントや支援が行われること
9. 認知症の人や家族支援が充実していくこと
10. その他(具体的に:)

【医療と介護の連携の状況についておたずねします】

問 34 市民の在宅療養者への医療と介護は、サービス担当者会議等を通じて連携していると思いますか。（1つに）

1. 十分連携していると思う	} (問 35 へ進む)
2. ある程度連携していると思う	
3. 連携が不十分であると思う	
4. ほとんど連携していないと思う	

（問 34 で「3」又は「4」とお答えの方におたずねします）

問 34-1 あなたがそのように考える理由は何ですか。（3つまでに ）

1. 医療と介護の関係者間で共通の目的を持っていない
2. お互いに多忙で連絡がとれない
3. 個人情報の保護の観点から情報が共有されない
4. 交流の場がない
5. 誰と連絡をとればいいのかわからない
6. 医学知識や医療制度がわからない
7. 医療関係者の介護保険に関する知識や理解が不足している
8. その他（具体的に： _____）

問 35 あなたは、退院前（時）カンファレンスに出席したことがありますか。（1つに ）

1. ある
2. ない（問 36 へ進む）

（問 35 で「1」とお答えの方におたずねします）

問 35-1 退院前（時）カンファレンスの頻度はどのような状況ですか。次の1～4のうち、該当する一箇所に をつけ、具体的にご記入ください。

1. 週に()回
2. 月に()回
3. 年に()回
4. その他（具体的に： _____）

問 36 あなたは、医療関係機関（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、病院の地域連携室等）との間で問題やトラブルが発生したことがありますか。（1つに ）

1. ある
2. ない（問 37 へ進む）

（問 36 で「1」とお答えの方におたずねします）

問 36-1 あなたの介護関係機関では、どのような問題やトラブルが発生しましたか。具体的にお書きください。

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 39 あなたは、医療関係機関（病院（地域連携室）、診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション）にどのようなことを期待しますか。それぞれ具体的にお書きください。

病院（地域連携室）	
診療所	
歯科診療所	
薬局	
訪問看護ステーション	

【ケアマネジャー業務全般に関するお考えについておたずねします】

問 40 あなたは、利用者の自立支援に向けたケアプランの作成が十分にできていると思いますか。（1つに ）

1. 思う	}（ 問 41 へ進む ）	3. あまり思わない
2. 少しは思う		4. 思わない
		5. 考えたことはない

（問 40 で「3」「4」「5」とお答えの方におたずねします）

問 40-1 そのように思う理由について具体的にご記入ください。

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 41 ケアマネジャー業務を行う上で、課題としてお考えのことはどのようなことですか。
（いくつでも）

1. 市のインフォーマルサポートの種類が少ない
2. サービス提供事業者に関する情報が少ない
3. 利用者及び家族にサービスの必要性を理解してもらうための対応方法がわからない
4. 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない
5. 多問題事例のケアマネジメントの方法がわからない
6. 認知症ケアの方法がわからない
7. 医療機関との連携がうまくとれない
8. 相談する人が身近にいない
9. 所属事務所の関連事業者からのサービスに偏る
10. 資格更新のための日程調整・研修費用
11. その他（具体的に： _____）

問 42 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担を感じていますか。（いくつでも）

1. 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意
2. 課題分析のための居宅訪問・面接
3. サービス担当者会議の開催・調整
4. ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意
5. ケアプランの交付（書類の作成など）
6. 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接
7. 主治医や医療機関との連絡調整
8. 利用者や事業者の苦情対応
9. 要介護認定などの申請代行
10. 介護報酬請求事務
11. 夜間や休日の相談対応
12. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
13. その他（具体的に： _____）
14. 特に負担に感じることはない

調査 ケアマネジャー（介護支援専門員）調査票（案）

問 43 ケアプランを作成する上で、わからないことや困ったことがあったとき誰に相談しますか。（いくつでも）

1. 同一事業所のケアマネジャー	7. 東京都国民健康保険団体連合会
2. 他事業所のケアマネジャー	8. サービス提供事業者
3. ケアマネジャー連絡会	9. 医師
4. 地域包括支援センター	10. その他（具体的に： _____）
5. 市役所	11. 相談できる相手がない
6. 東京都	12. 困ったりすることはない

問 44 どのようなことを相談していますか。（いくつでも）

1. 困難事例への対応に関すること
2. 利用者・家族間の意見調整に関すること
3. 運営基準等の解釈に関すること（居宅サービスの適否判断を含む）
4. 上記3. 以外のケアマネジャー業務に関すること
5. インフォーマルサポート の利用に関すること
6. 医療知識に関すること
7. 介護報酬請求事務に関すること
8. その他（具体的に： _____）
9. 特に相談することはない

問 45 ご自身のケアマネジャー業務のレベルアップのために（1）現在行っている（2）今後行いたい取り組みをそれぞれ3つ選び、ご記入ください。

（1）現在行っている

--	--	--

（2）今後行いたい

--	--	--

1. 自主的な勉強会を行っている
2. 事業者連絡会等や地域包括支援センター主催のケアマネ支援事業に積極的に参加している
3. ケースカンファレンス等で具体的な検討を通して助言を受けている
4. 事業所内の研修に積極的に参加している
5. 外部研修に積極的に参加している
6. 参考書などを読んでいる
7. その他（具体的に： _____）
8. 特に行っていない

問 46 利用者への情報提供の際に、課題と感じていることはありますか。（いくつでも ）

1. 重要事項説明書などを用いて契約内容を説明しても、利用者の理解がどの程度得られているか判断が難しいこと（特に認知症高齢者の場合）
2. 介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと
3. 居宅介護事業所内に利用者対応マニュアルが整備されていないこと
4. 制度改正が頻繁かつ複雑多岐にわたり、利用者の理解を得るのが困難なこと
5. 利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先すべきか判断に迷うこと
6. その他（具体的に： _____）
7. 特にない

【府中市への意向についておたずねします】

問 47 今後保険者としての府中市に対し、ケアマネジャーとして望むことは何ですか。（3 つまでに ）

1. 介護保険に関する情報提供、研修の実施
2. 質の向上のために事業者が行う研修への支援
3. 不正な事業者への指導
4. 利用者への適正なサービス利用の啓発
5. 地域包括支援センター機能の充実
6. 市と事業者間の情報交換や連絡調整を行う連絡会の開催
7. 制度運営における保険者判断部分の周知
8. その他（具体的に： _____）
9. 特にない

問 48 「介護保険制度」全体をよりよくするために、市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。（3つまでに ）

- 1. サービス事業者の質を高めること
- 2. ケアマネジャーやホームヘルパーなどの人材を育成すること
- 3. 府中市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと
- 4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと
- 5. 介護支援ボランティアポイント制度 などの新しい仕組みを考えること
- 6. 住民が中心となって介護予防やサービス提供の取り組みを推進すること
- 7. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること
- 8. 健康寿命を伸ばすために、介護予防のサービスに力を入れること
- 9. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること
- 10. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと
- 11. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点（地域密着型サービス）を増やすこと
- 12. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと
- 13. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること
- 14. 地域包括支援センターの機能を充実すること
- 15. 介護保険サービスをカバーする府中市の高齢者保健福祉サービスを充実すること
- 16. その他（具体的に： _____)
- 17. わからない

介護支援ボランティア活動の実績に応じてポイントを交付するなどして、高齢者が活動を通じて社会参加・地域貢献を行うとともに、自らの健康増進も図ることを支援する仕組みです。

問 49 最後に、介護保険制度をよりよい制度としていくためのご意見や医療と介護の連携についてのご意見等があれば、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、 月 日（ ）までにお近くのポストに投函してください。